

いしきグループ

無理せず地道に活動

『たけのこ』グループ



△おむつを縫うにも手と口が一緒に動きます

昭和54年に会員3人で出発した「たけのこ」グループも、今は13人。毎月、最後の水曜日に、富士見台にある老人ホーム「駿河荘」の清掃に参加しています。

また、第二木曜日は神戸、第四木曜日は富士見台公民館で例会を開き、おむつやぞうきんを縫っています。手を動かしながらのおしゃべりは、ボランティア連絡会からの情報伝達を初め、趣味、娯楽などいろいろ出てきます。例会一番の楽しみは、各自持参のお弁当。お互いに味見をしながら料理の方法を教えあいます。

このほかにも、「無理をしない」「強制しない」「できることを、できる人が、できるときに」をモットーに、高齢者介護ホームやすらぎの家の手伝い、視覚・聴覚障害者の料理教室など福祉行事への参加や、手話学習などを行っています。

竹にならない「たけのこ」ですが、これからも根をしっかりと張りたいと思います。
問い合わせ 竹田有子 ☎21-3202

こちら編集室
公共施設見学の付き添いは、なんてったって、おばあちゃんちのが楽しい。お姉ちゃんと呼ばれたり手づくりの小麦まんじゅうがもらえたり、説明にもこちらが感激するくらい素直に驚いたり、喜んだりしてくれる。
おばあちゃんたち、施設見学に行きましょうよ。

富士の今と昔 54



今 現在は交通の要に

昭和九年の富士高等女学校(現在の吉原高等学校)です。この校舎で学んだ荻野妙子さん(伝法)のお話。「私は今泉から歩きました。須津や富士川町から自転車通学の人もいてハイカラな感じでした。楽しい思い出は、講堂におひな様を飾ったひな祭りですね。校庭が低かったので、大雨でひざままで水につかったこともありましたよ。今と違って、若い男の先生はいなかったですね。」

昔 校舎は今の吉原中央駅付近にあって昭和29年に今泉へ移転しました



原田小学校一年生のお友だちがクレヨンで、身近な体験やお話の絵をかいてくれました。



だいだらぼっちは大おとこだよ。ぼくは、だいだらぼっちが山に足をひっかけて、ころんところをかいたよ。ころんだあとに、はまなこができたんだって。



でぐちあきひろ



たまいれるとき、一かいせんも二かいせんもまけて、くやしかったよ。たまをしようずに、かごにいれるのは、むずかしかったよ。でも、たのしかったよ。



なかやまだいすけ